

# KSゼミナール 東京会場 (全8科目)

※ 建築士会CPD・建築CPD情報提供制度認定プログラム 取得予定

≪講習会の概要≫ 平成30年 4月～6月期

講習会名 講習日程 CPD取得単位 / 講座コード	講習内容	専門性 対象建築物 難易度
<p><b>新</b> 『建築基準法基礎講座』 (総則規定)</p> <p>第1回 4月18日(水)『基準法の基』 第2回 5月16日(水)『確認申請等の手続き』 各回 15:30 ~ 17:00</p> <p>CPD 各2単位(予定) 第1回:17H01 ・ 第2回:17H02</p>	<p>建築基準法の総則規定について、基本的な内容を再確認されたい方、または建築関連会社の新入社員向けのプログラムです。法文の読み方や確認申請等の手続きの概要について、わかりやすく解説します。</p> <p>技術系のスタッフ以外にも、工務店・設計事務所・ハウスメーカーの営業系・事務系の方にもおすすめです。</p> <p>第1回 基準法の基(きじゅんほうのき) ・法文の読み方 法律が苦手な方に これで法律がすらすら読めるように ・法令用語の解説 分かっているようでよく分かっていない法令用語のお話</p> <p>第2回 確認申請等の手続き ・確認申請、検査申請、用途変更、昇降機、工作物、消防同意のポイント</p> <p>担当講師：佐藤 廣志</p>	<p>全般 全般 ★</p>
<p>『建築基準法基礎講座』 (集団規定) *1</p> <p>第1回 4月11日(水) 第2回 4月25日(水) 第3回 5月 9日(水) 第4回 5月23日(水) 第5回 6月 6日(水) 第6回 6月20日(水) 各回 15:30 ~ 17:00</p> <p>CPD 各2単位(予定) / 9H30(一括)</p>	<p>建築基準法の集団規定について、基本的な内容を再確認されたい方、または建築関連会社の新入社員向けのプログラムです。集団規定の主要な条文と法令用語の基本について、わかりやすく解説します。</p> <p>第1回 都市計画区域、道路、接道(法第42条、43条) 第2回 用途地域制限(法第48条) 第3回 容積率、建ぺい率(法第52条、53条) 第4回 道路・隣地・北側斜線制限(法第56条) 第5回 日影規制(法第56条の2) 第6回 防火・準防火地域(法第61条、62条)</p> <p>担当講師：第1・3回 石原 元歩、第2・5回 中川 崇、第4・6回 水野 賢治</p>	<p>全般 全般 ★★</p>
<p><b>新</b> 『既存不適格(意匠編)』 6月13日(水) 13:30~15:00</p> <p>CPD 2単位(予定) / 9W21</p>	<p>既存不適格って何？ 適合でも不適合でもないって何のこと？ 基準時って何時のこと？ 増改築をする時に問題となる既存不適格について、分かりやすく解説します。 (構造設計者の方は、別講座『既存不適格(構造編)』がおすすめです)</p> <p>担当講師：佐藤 廣志</p>	<p>意匠設計者向 既存建築物 ★★</p>
<p><b>新</b> 『既存不適格(構造編)』 6月13日(水) 15:30~17:00</p> <p>CPD 2単位(予定) / 9W22</p>	<p>既存不適格の構造規定に関すること(特に緩和規定を適用した増築計画)について解説します。主な内容は下記の通りです。(②~⑤は構造編でのみ解説します、意匠編では解説しません) 又、構造設計者向けに既存不適格の緩和に関する建築基準法の基本的な用語について再確認します。(意匠設計者の方は、別講座『既存不適格(意匠編)』がおすすめです)</p> <p>①既存適格と既存不適格の違いは？ ②構造規定の主な改正履歴 ③構造に関する既存不適格の緩和を適用できる条件は？ ④緩和規定と構造計算適合性判定の関係は？ ⑤増築計画例(S・RC造、木造)</p> <p>担当講師：早瀬 信二</p>	<p>構造設計者向 既存建築物 ★★</p>
<p><b>新</b> 『意匠設計者・工務店の 方のための木造壁量計算』 5月23日(水) 13:30~15:00</p> <p>CPD 2単位(予定) / 9S11</p>	<p>本講習は、木造建物の壁量計算について、基本的な内容を再確認されたい方、木造建築関連会社の新入社員様向けに おすすめの内容です。</p> <p>①建物全体に関する壁量計算について ②小屋裏物置等の割増について ③壁配置のバランスについて ④加算できる耐力壁の条件について</p> <p>担当講師：早瀬 信二</p>	<p>意匠設計者向 木造2階程度 ★</p>
<p><b>新</b> 『天空率(基礎編)』 5月30日(水) 15:30~17:00</p> <p>CPD 2単位(予定) / 18T12</p>	<p>“天空率”という言葉は知っているが内容を詳しく知りたい方、斜線制限にかかるので天空率を使いたいがどうしたらよいのかお困りの方、もう一度、基礎から勉強したい方におすすめの内容です。</p> <p>①天空率とは？ ②天空率を適用した確認申請のポイント ③道路斜線適用除外の事例解説</p> <p>担当講師：佐藤 廣志</p>	<p>意匠設計者向 全般 ★★</p>

<p><b>新</b> ※『建築物省エネ法』 ～外皮性能・一次エネルギー消費量～ 〔一戸建ての住宅〕</p> <p>4月18日(水) 5月16日(水) 各回 13:30～15:00 6月20日(水)</p> <p>CPD 2単位(予定) / 18E10</p>	<p>「省エネ基準」っていろいろ変わって、結局なにをしたら良いのかわからない…、外皮面積の扱い方がイマイチわからない…、そもそも、外皮面積って必ず拾わないとダメなの…、一次エネルギー消費量って、何を参考にして入力するのかわからない…など。省エネに関する疑問がいくつかあると思います。できる限り質疑応答時間を多く設け、その疑問を解消できる講習会になればと考えています。</p> <p>※本講習会では、住宅(一戸建ての住宅、共同住宅等の住戸部分)を対象とさせていただきます。非住宅については対象外とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。</p> <p>担当講師：伊達 雅好</p>	<p>意匠設計者向 木造戸建住宅 ★★</p>
<p><b>新</b> ※『長期優良住宅の認定基準の解説』 (概要・劣化対策・維持管理)</p> <p>5月 9日(水) 6月 6日(水) 各回 13:30～15:00</p> <p>CPD 2単位(予定) / 18E11</p>	<p>木造一戸建て住宅を対象に、長期優良住宅について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定制度の全般的な流れ</li> <li>・認定基準の概要</li> <li>・認定基準のうち「劣化の対策」と「維持管理」の図書作成ポイント</li> </ul> <p>長期優良住宅を提出した事のない方、提出した事はあるけど随分前で忘れてしまった方などにわかりやすく解説していきます。</p> <p>担当講師：加藤 ゆう子</p>	<p>意匠設計者向 木造戸建住宅 ★</p>

\*1 各1回のみ受講も可能。各講座コードは、第1回9H31、第2回9H32、第3回9H33、第4回9H34、第5回9H35、第6回9H36。

《定員》 先着各20名 (定員になり次第、受付を終了します。)

ただし、※印の講義に限り、先着各10名 (定員になり次第、受付を終了します。)

《会場》 (株)確認サービス 東京支社 『ゼミナール室』 (右図参照)

東京都新宿区新宿1-16-10 コスモス御苑ビル6階

※副都心線「新宿三丁目」より徒歩8分

※東京メトロ丸ノ内線「新宿御苑前」2番出口より徒歩3分

※JR「新宿駅」より徒歩15分

※都営新宿線「新宿三丁目」C8出口より徒歩5分



《受講料》 3,000円(税込) / 回 (KSクラブ会員の方は無料)

※ただし、一般で建築基準法基礎講座(全6回)を一括申し込みの方は、15,000円(税込)。

一括申し込み後、全て又は一部の講習を欠席されても代金の返還はいたしません。

《持ち物》 ・受講票(受付で提示して下さい。)

・筆記用具

・**建築基準法令集(法令編)** <建築基準法基礎講座を受講の方のみ>

《その他》 ・講習会の資料等は、当日配布します。

・講習会開始10分前までに、受付をして下さい。

・当日、不参加となる場合は、下記事務局までご連絡下さい。



《QRコード》  
から簡単アクセス！  
お申込み、お待ち  
しています。

《お問合せ先》

株式会社 確認サービス 講習事業部 KSゼミナール事務局

〒460-0008

愛知県名古屋市中区栄4-3-26 昭和ビル4階

TEL：052-238-7763 FAX：052-238-7783

MAIL：kszemi@kakunin-s.com

